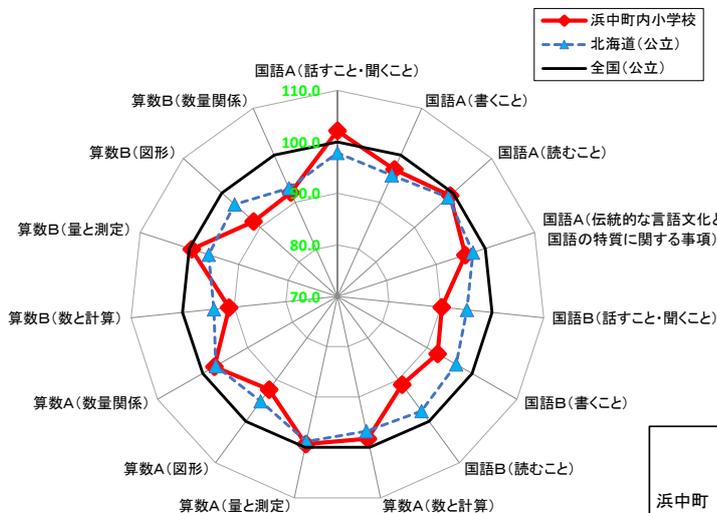


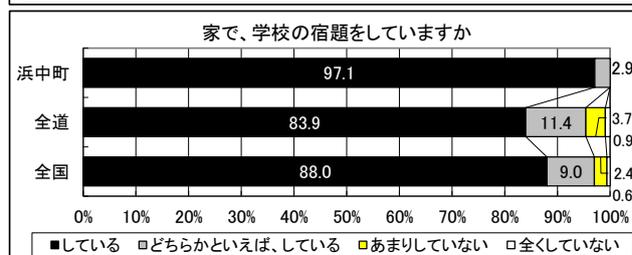
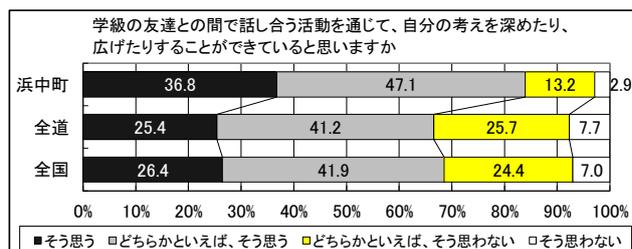
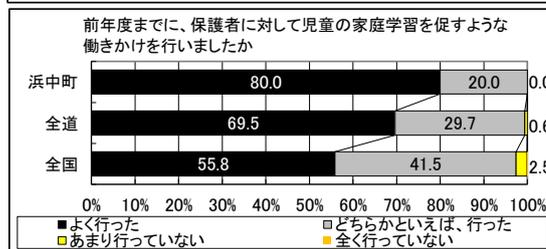
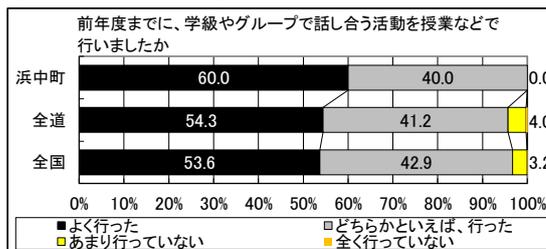
# ■浜中町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5、児童数:68名)

## 【教科全体の状況】

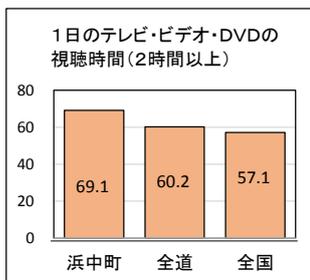
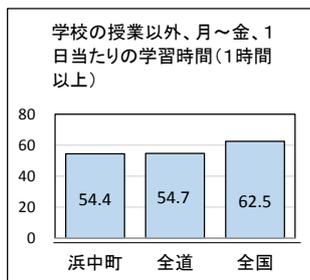
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【学校質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で、全国を上回っており、「読むこと」で全国とほぼ同様になっている。</li> <li>○ 算数ではA・Bともに、「量と測定」で、全国とほぼ同様になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師が授業で話し合う活動を位置付けたことにより、児童は自分の考えを深めたり、広げたりすることができ、基礎的・基本的な事項の定着が図られたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「話し合う活動を通じて、考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「1日当たりのテレビやビデオ・DVDの視聴時間が2時間以上」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行ったことにより、宿題をする児童が増加したと考えられる。</li> <li>○ テレビやビデオ・DVDの視聴時間が長いことや、家庭学習は習慣化されてきているものの、取組時間に課題が見られることから、学校と家庭がさらに連携を深めながら、生活習慣の改善及び家庭学習の質的・量的な改善を図っていく必要がある。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「児童に対し学級やグループで話し合う活動を授業などで行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

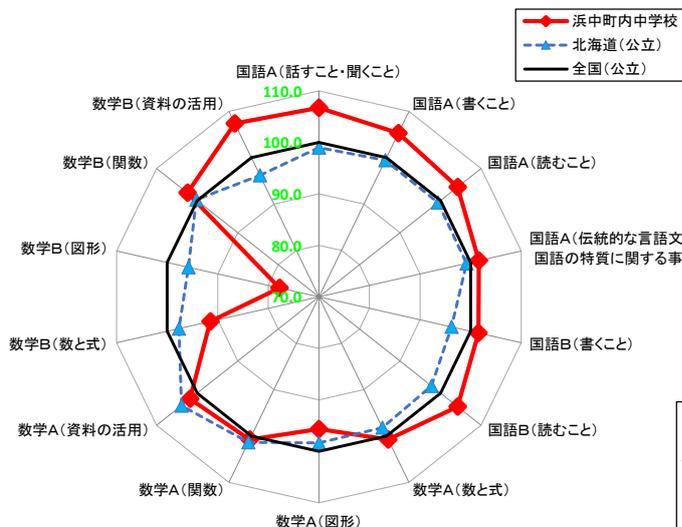
## 【浜中町の学力向上策】

- ◎ 授業改善(繰り返し指導や言語活動の充実)の継続
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携の充実
- ◎ 生活習慣の改善・学習習慣の定着に向けた取組と家庭との連携の強化

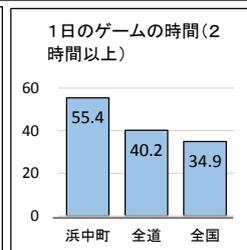
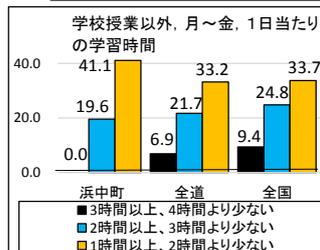
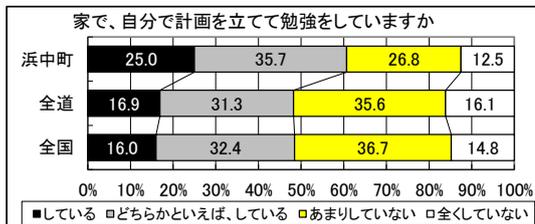
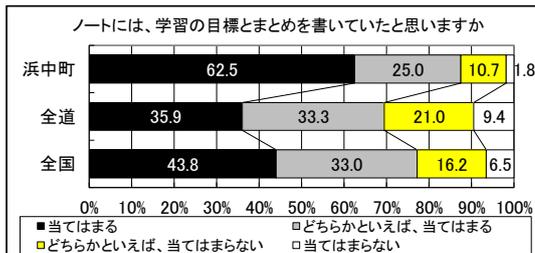
# ■浜中町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4、生徒数:58名)

## 【教科全体の状況】

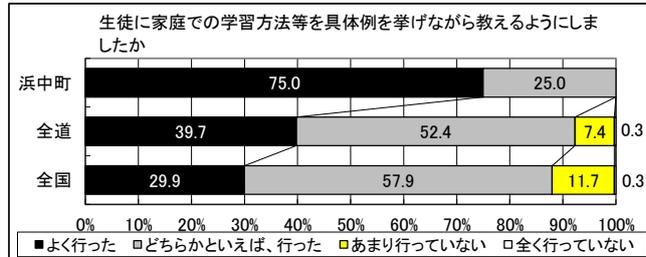
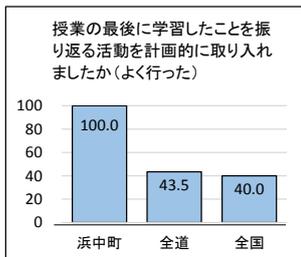
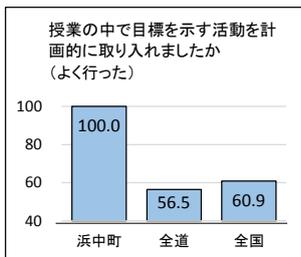
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、A・Bともに、すべての領域で、全国を上回っている。</li> <li>○ 数学Aでは、「数と式」「関数」「資料の活用」で、Bでは「関数」「資料の活用」で、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師が授業で目標を示したり、学習を振り返る活動を位置付けたりしたことにより、生徒の問題意識や評価意識が高まり、学習内容の確実な定着が図られたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 1日当たりのゲームをする時間が2時間以上である生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が生徒に対して学習方法を例示し、家庭学習を促す働きかけを行ったことにより、計画的に学習する生徒が増加したと考えられる。</li> <li>○ ゲームをする時間が長く、学校の授業以外の学習時間に課題が見られることから、学校と家庭がさらに連携を深めながら、生活習慣の改善及び家庭学習の質的・量的な改善を図っていく必要がある。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての学校が、「授業で、目標を示す活動」や「学習したことを振り返る活動を行った」と回答している。</li> <li>○ 「生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【浜中町の学力向上策】

- ◎ 授業改善(繰り返し指導や言語活動の充実)の継続
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携の充実
- ◎ 生活習慣の改善・学習習慣の定着に向けた取組と家庭との連携の強化